



りんかい線×日本科学未来館
お客様感謝キャンペーンを実施します。

2026年6月24日

東京臨海高速鉄道株式会社

りんかい線（東京臨海高速鉄道株式会社）と日本科学未来館（国立研究開発法人科学技術振興機構）は、7月1日（水）から、日本科学未来館で開催される特別展「大南極展」をお楽しみいただくためにタイアップ企画「お客様感謝キャンペーン」を実施します。

「お客様感謝キャンペーン」の詳細は以下の通りです。

1. 期間 2026年7月1日（水）～2026年9月27日（日）内84日間

2. 内容 日本科学未来館の特別展チケット売場で、

- ・りんかい線の区間を含む定期券（期間内のみ有効）
- ・りんかい線1日乗車券（当日のみ有効）
- ・東急線りんかい線お台場パス（当日のみ有効）

のいずれかをご提示いただくと、以下のキャンペーン価格でご入場いただけます。

料 金	当 日 券		キャンペーン価格
大人（19歳以上）	通常 2,000円	→	1,800円
18歳以下（小学生以上）	通常 1,300円	→	1,100円
未就学児（3歳以上）	通常 900円	→	700円

【特別展「大南極展」】

会 期 2026年7月1日（水）～2026年9月27日（日）内84日間

開催時間 10時00分～17時00分 ※ 最終入場 16時30分

場 所 日本科学未来館 1階 企画展示ゾーン

休 館 日 7/7、7/14、9/1、9/8、9/15

入 場 料 上記料金表をご参照ください。

主 催 日本科学未来館、国立極地研究所、ドリームスタジオ、テレビ朝日、朝日新聞社

後 援 東京臨海高速鉄道株式会社他

お問合せ 大南極展事務局：03-6820-4071

（平日 10:00～18:00 ※7月1日以降は開館日の 10:00～18:00）

公式サイト：<https://dainankyokuten.jp/>

りんかい線「東京レポート駅」下車徒歩約15分

この資料は本日、国土交通記者会、都庁記者クラブにお届けしています。

お問合せ先：東京臨海高速鉄道株式会社 運輸部営業課 金子・小林 03-3527-7134

この夏、東京に南極がやってくる

南極観測70周年記念

特別展

大南極展

Special Exhibition "Antarctica"

2026
7.1_水 ↓
9.27_日
まで

日本科学未来館 (東京・お台場)

開館時間 | 10:00 ~ 17:00 (入館は開館の30分前まで) / 休館日 | 7月7日(火)、7月14日(火)、9月1日(水)、9月8日(水)、9月15日(火)

Miraikan - The National Museum of Emerging Science and Innovation (Odaiba, Tokyo)
Opening hours 10:00 - 17:00 (Last admission 30 minutes before closing) - Closed July 7, 14, September 1, 8, 15

主催: 日本科学未来館、国立極地研究所、ドリームスタジオ、テレビ朝日、朝日新聞社 企画制作: ドリームスタジオ

後援: 文部科学省、外務省、経済省、防衛省、気象庁、海上保安庁、国土交通省、情報通信研究機構、東京郵政有価証券、立川市教育委員会、東京臨海高速鉄道、ゆりかもめ 協力: 東急電鉄

特別協賛



協賛



南極観測70周年
70th Anniversary



りんかい線 × 日本科学未来館

お客様感謝キャンペーン

日本科学未来館の特別展チケット売場で、
右記のいずれかをご提示いただくと、
特別展「大南極展」に特別料金でご入場いただけます。

りんかい線の区間を含む定期券
期間内のみ有効

りんかい線 1日乗車券
当日のみ有効

東急線りんかい線お台場バス
当日のみ有効

 Miraikan

この夏、“ほんものの南極”へ

出発しよう！

南極は、氷・大気・海・生きものの変化をそのまま観測できる、地球環境を知るうえでとても重要な場所です。日本は70年間、南極で観測を続け、気候変動の解明に大きく貢献してきました。本展では、その成果を**見て、さわって、体験して学べる**展示として紹介します。南極に上陸したような没入映像、強風の中を進むブリザード体験、地球の記録がつまったアイスコア、南極で見つかった隕石、生きものの標本展示など、極地の科学をリアルに感じられます。さらに、氷河やオーロラの映像、昭和基地の紹介を通して、観測隊がどんな環境で研究を続けているのかもわかります。南極を知ることは、地球の過去と未来を読み解くこと。本展は、その入口となる“体験型の科学の旅”です。

本物の南極の氷にさわれる

南極で採れた本物の氷に直接さわれます。氷の中の気泡や層を観察すると、それができた時代の環境がわかります。南極で採れた本物の氷にさわって、南極を身近に感じてみましょう。



深層アイスコア展示

南極の深い場所の水を最近で観測できます。数十年前の空気が火山灰が残り、気候変動の歴史を知る手がかりとなる貴重な資料です。



ブリザード体験

強風と白い視界が同時に起こるブリザードを安全に再現。ブリザード級の「強風」と「視界不良」をそれぞれに体験し、観測隊が調査する環境を体感できます。



南極の隕石展示

“隕石の聖地”ともいわれる南極。月や火星起源とされる隕石や、持って重さを確かめられる隕石などを展示します。



生きもの&ペンギンセンサス

ペンギンやアザラシの標本を立体的に観る。ペンギンセンサス（個体数調査）の方法も体験できます。



観測体験のおわりに

オーロラの光に包まれて歩く特別な帰り道、ゆらめく光に照らされ、南極の余韻を静かに感じられます。



地質調査エリア

南極の岩石を観察しながら、かつての大陸の移動や地球の歴史を学びます。

海洋調査エリア

自律型水中ロボット(AUV)模型や観測装置を展示。双眼鏡でツキを探す二体験も楽しめます。

大気調査エリア

気球や装置を使った、温室効果ガスやオゾン層の観測について学びます。

オーロラ観測エリア

大迫力の昭和基地のオーロラを映像で展示。装置を使って発生する仕組みも学びます。

昭和基地エリア

観測隊の生活や研究環境を紹介。極地のリアルな暮らしを知るエリアです。



入口でも5分
ミッションシート

南極で何万年も眠っていた
“地球の記録”を、あなたの手に。

累計ご来場者カウント下三桁777番目のご入場で
南極の氷をプレゼント！(プレゼント企画の詳細は公式ホームページにて)
※配布方法については変更する場合がございます。その際には公式サイトにてご案内いたします。



お問い合わせ

大南極展事務局 03-6820-4071

(平日10:00～18:00 7月1日以後は開館日の10:00～18:00)

公式ホームページ: <https://dainankyokuten.jp>

「大南極展」で検索! X (旧Twitter) @dainankyokuten



写真: ©国立極地研究所 ©毎日新聞社 一部の写真・グラフィックはイメージです



日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2丁目3番6号
Tel 03-3570-9151 URL <https://www.miraikan.jst.go.jp/>
Miraikan - The National Museum of Emerging Science and Innovation
2-3-6 Aomi, Koto-ku, Tokyo 135-0064, Japan Tel +81-3-3570-9151

- 新交通ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル駅」下車 徒歩約5分 「テレコムセンター駅」下車 徒歩約4分
- 東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車 徒歩約15分
- Tokyo Waterfront New Transit Yurikamome 5 minute walk from "Tokyo International Cruise Terminal station" 4 minute walk from "Telecom Center station"
- Tokyo Waterfront Area Rapid Transit Rinkai Line 15 minute walk from "Tokyo Teleport station"